

【正解と解説】漢字間違い探し 5問版 No. 36

※ 正しい漢字と、言葉の語源・使い分けの詳しい解説です。

第 1 問 正解：【 里芋 】（読み：さといも）

誤り「 理 」 → 正しい漢字「 里 」

正しい文章：十五夜の月見団子をお供えし、秋の味覚である【 里芋 】を添える。

【解説】 「人里で作る芋（里芋）」なので、「里」を使います。

第 2 問 正解：【 労わる 】（読み：いたわる）

誤り「 老 」 → 正しい漢字「 労 」

正しい文章：春の七草粥を炊いて、お正月の胃腸を【 労わる（いたわる） 】。

【解説】 「心を配って労（ねぎら）う」ことなので、「労」を使います。

第 3 問 正解：【 神輿 】（読み：みこし）

誤り「 興 」 → 正しい漢字「 輿 」

正しい文章：地元の秋祭りで、威勢のいい掛け声とともに【 神輿（みこし） 】が練り歩く。

【解説】 「神様がお乗りになる輿（こし）」なので、「輿」を使います。

第 4 問 正解：【 邪気払い 】（読み：じゃきばらい）

誤り「 払 」 → 正しい漢字「 払 」

正しい文章：節句の日に菖蒲湯（しょうぶゆ）に浸かり、無病息災と【 邪気払い 】をする。

【解説】 「悪い邪気を払（はら）う」ことなので、「払」を使います。

第 5 問 正解：【 風情 】（読み：ふぜい）

誤り「 定 」 → 正しい漢字「 情 」

正しい文章：山間の静かな温泉街で、川のせせらぎを聞きながら【 風情 】を味わう。

【解説】 「独特の趣・情（こころ）」のことなので、「情」を使います。